

法整備支援連携企画 シンポジウム 法整備支援へのいざない



8月9日 [土]
13:00～17:10



会場参加 定員100名
参加方法 事前登録制
参加費 無料

概要

法分野での国際協力である“法整備支援”について紹介するシンポジウムです。今後、法整備支援に関わってみたい、興味があるという若手法律実務家、司法修習生、大学生や高校生など、**どなたでも御参加いただけます。**支援の内容に関することや、どのように法整備支援に携わるかなど、国際協力部教官などと一緒に法整備支援について考えてみましょう！

会場

法務省 国際法務総合センター国際棟 国際会議場A
東京都昭島市もくせいの杜2-1-18
[JR青梅線東中神駅北口から約0.7km]

お申し込み

下記URL又は右記QRコードからお申込みください。
URL : <https://forms.gle/2XFr5ZDu9tQJN3jt6>
締切：8月5日(火)
※申込みにあたっては、裏面を参照してください。



お問い合わせ

法務総合研究所国際協力部 (担当:高橋)
TEL: 042-500-5178 [平日9時30分から18時15分まで]

プログラム

13:00 開会挨拶

森本 加奈（法務総合研究所長）
松尾 弘（慶應義塾大学大学院法務研究科教授）



13:15 導入講義

「法整備支援のすすめ」

佐々木康平（法務総合研究所国際協力部教官）

14:05 パネルディスカッション

「法整備支援に携わる多様なキャリアパスについて」

〈パネリスト〉

川添 光乃（国連開発計画（UNDP）バンコク地域事務所フェロー）【オンライン】

小板橋 龍正（モンゴル日本法教育研究センター特任講師）

琴浦 容子（JICAガバナンス・平和構築部ガバナンスグループ法・司法チーム課長）

溝口 千恵（JICA長期派遣専門家（カンボジア））【オンライン】

〈モダレーター〉

廣田 桂（法務総合研究所国際協力部教官）

15:20 グループディスカッション

「あなたならどう考える？～法整備支援を体験しよう！～ Think Globally, Act Locally.」

- 仮想の国に対する法整備支援について、グループごとに検討した結果を発表
- 会場参加者を交えた意見交換＆講評

17:00 閉会挨拶

松木 和道（公益財団法人国際民商事法センター（ICCLC）評議員）

シンポジウム終了後に、ICD教官との座談会や懇親会（無料）が実施されます！
(会場参加限定、任意参加)

グループディスカッションに参加しませんか？

参加者
募集！

◆ グループディスカッションとは？

本シンポジウムでは、学生を中心とした若者のみでグループを作り、仮想の国に対する法整備支援について話し合い、本シンポジウムの当日に、グループごとに検討した結果を発表する「グループディスカッション」を行います。

◆ グループディスカッションの参加資格について

法整備支援に興味のある**学生、司法修習生及び若手実務家**が対象です。

◆ グループディスカッションを行う際の言語について

グループディスカッションには、日本の学生等のほか、海外からの留学生も多数参加するため、**日本語を話すグループ**と、**英語を話すグループ**を作ります。（当日、会場には日英同時通訳が入ります。）

◆ グループ編成について

日本語グループを2つ、英語グループを2つ作るほか、連携企画を実施している「名古屋大学大学院法学研究科・法政国際教育協力研究センター（CALE）」の学生を中心としたグループを1つ作り、**合計で5つ**のグループを編成する予定です。

1グループの定員は、**6名程度**とします。（定員に達しましたら、募集を締め切らせていただきます。）

◆ 申込方法等

グループディスカッションに参加を希望される方は、応募フォームのうち、「**グループディスカッションへの参加を希望する**」を選択してください。次に、参加するグループにつき、「**日本語**」又は「**英語**」のいずれかを選択してください。（日本人の方も、英語でのディスカッションや発表にチャレンジしたい方は、ぜひ英語グループにご参加ください。）

グループディスカッションの参加者は、本シンポジウムの午前中に、グループごとに集合してテーマに関するディスカッションや発表準備を行い、午後に発表を行ってもらいます。参加者に選ばれた方には、ディスカッションテーマや当日までの準備などについて、個別に連絡を差し上げます。

【主催】法務省法務総合研究所

【共催】慶應義塾大学大学院法務研究科／名古屋大学大学院法学研究科・法政国際教育協力研究センター／
公益財団法人国際民商事法センター